搜狐 首页

H7N9 ウィルスに薬剤耐性変異株出現 （鐘南山）

搜狐首页 news.sohu.com 2017-02-26 09:03:15 来源：新华网

入冬以来、我が国の **H7N9** 鳥インフルエンザ患者数が激増している。 **25** 日、中国工程院院士の鐘南山院士は、インタビュー時に、最近見つかった **2** 株のウィルス変異株が、鳥類間における高病原性を示しており、同時に、タミフルに対する耐性を持っていたと語った。 彼は、活禽には触れないこと、もし発熱などのインフルエンザ様症状が出たら速やかに病院へと呼びかけている。

病死率は 40%以上？ 『とは思えない』

国家衛生計生委の最新データによれば､全国における今年 **1** 月の **H7N9** 鳥インフルエンザ発症者数は **192** 名、死亡は **79** 名であった。 鐘南山医師は、今年の **H7N9** インフルエンザにはいくつかの特徴があるが、一つ目は今年 **1** 月以来の発症者数は明らかに昨年同期を上回っていること； 二つ目は、発症者のでている省がこれまでより増えていることだ。

データでは、これまでに全国では **17** の省市で **H7N9** 鳥インフルエンザ患者が出ており、その中で江蘇や浙江、広東省における流行が非常に多いことを示している。 広東省衛計委発表によれば、本年 **1** 月には患者 **21** 例、死亡者 **10** 例が見つかっている。

データによると、本年の **H7N9** インフルエンザの致命率は **40**%を超えているが、疾病管理の専門家は、治療に最もよい時期に治療ができていないことに関連があると認識している。 また､この致命率に関して､鐘南山院士は､『大きな疑問』を呈している。 『なぜならば、患者全てが統計に反映されていない。 これまでに確認されている患者は、一般に重症化した患者（だけ）であり、このような高い致命率になるとは思えない』と認識している。

『殆どの部分でウィルスには変異が起きていない』

02 月 **19** 日、中国疾病管理センター（中国 **CDC**）は、広東省 **CDC** により送付された **H7N9** 患者 **2** 名から分離されたウィルスを再検査し、我が国の感染患者中から **H7N9** ウィルス変異株が見つかったことを確認した。

鐘南山院士は、最近発見されたこの **H7N9** 患者 **2** 名のウィルス変異株には二つの特徴があるという：

第一、 変異株が、鳥類間においては高病原性ウィルスとなること。『これまでの **H7N9** 鳥インフルエンザは鳥類の間では発症せず、ヒトにおいて発症していたが、変異後のウィルスは、鳥類の間でも発症させるので、この点が、現在農業部門をして高度に重視させているのだ。』

第二、 変異したウィルス株は、タミフルに対する耐性をもっている。 鐘南山は､『広東省の患者 **2** 人の血液と、上・下気道からこの変異したウィルスが見つかっており、治療の初期に対タミフル耐性が見つかったのだが、現時点では、大部分の患者にはタミフル治療が有効であり､『変異したウィルスは、まだ広範に広がっておらず、普遍的な流行株となっていないことから、かなりのウィルス部分については変異がないということを説明している』としている。

広東省 **CDC** 伝染病予防制御領域の何剣峰首席は、記者に対し、広東省で患者 **2** 名から分離した **H7N9** ウィルス変異株は、確実にタミフルに対する敏感性が落ちており、薬剤耐性が現れたことを示しているが､『これは、薬剤耐性が幾分増強されたということであり、タミフルが完全に使用不可ということではない』という。また、何剣峰医師は､『これら **2** 名の患者以前は全員に対してタミフルを使用していた。 タミフルを投与したことにより薬剤耐性が現れたのか、ウィルス変異がもたらした薬剤耐性なのか、現時点では確定できていない。 とはいえ、これについては注意を払う価値がある』という。

感染力増強の突然変異は見つかっていない

本年の **H7N9** インフルエンザの勢いはどのように？ 鐘南山は､『現時点ではわからないことが沢山ある。もし薬剤耐性を持ったウィルス株が優勢株となった場合に､広範に伝播するか否かは未だに不明だ； また、薬剤耐性を持った変異ウィルス株が、ヒトへの発症率や致死率を更に高めるのか否かもまた確定することができない』とみている。

中国 **CDC** は、これまでの分析結果からウィルス配列の分析結果、対人感染力や毒性、ヒトヒト間の伝播能力を増強した突然変異は未だに見つかっていないとしている。

薬剤耐性変異株が見つかってからの治療方案は調整すべきか？ 鐘南山院士は､『変異したウィルス株は

まだ見つかったばかりで、治療方案の調整は時期尚早。 現時点では、薬剤の組み合わせ服用という方法もあり、**H7N9** ウィルス治療において最もキーとなるのはサポート療法である。 我々の経験から、鳥インフルエンザウィルスは、患者肺部への損傷が最も大きく、重篤な患者は全て肺部が硬化し、最後には呼吸衰弱となっている。 また、心臓や腎臓に対しても様々な度合いの障害をもたらしているため、我々は抗ウィルス治療と同時に、これら重要な器官に対するサポート治療をおこなっている。 もし、これら重要器官がサポートされれば、危機を脱出することが可能になる』という。

南方日報記者： 厳慧芳 欧旭江　実習生：劉映彤

http://news.sohu.com/20170226/n481745597.shtml

:::::::::::::::::::::::::::::::: **以下は中国語原文** ::::::::::::::::::::::::::::::::

钟南山：H7N9 病毒出现耐药变异株

搜狐首页　　news.sohu.com　　2017-02-26　　09:03:15 来源：新华网

入冬以来，我国人感染 H7N9 禽流感病毒例数激增。25 日，中国工程院院士钟南山在接受记者采访时透露，最近发现的两株病毒变异株，在禽类中表现出高致病性，并且对达菲（磷酸奥司他韦）出现耐药。他呼吁市民千万不要接触活禽，一旦出现发热等流感症状，要及时就医。

病死率超过 40%？“不见得”

据国家卫计委最新数据显示，今年 1 月全国报告人感染 H7N9 禽流感发病数 192 例，死亡 79 例。钟南山表示，今年的 H7N9 疫情有几个特点，一是今年 1 月份以来发病数明显比去年同期增多；二是发病的省份也比以往多。

数据显示，目前全国有 17 个省市出现人感染 H7N9 禽流感疫情，其中江苏、浙江和广东疫情最为严重。据广东省卫生计生委通报，今年 1 月我省共新增报告 H7N9 病例 21 例，死亡病例 10 例。

统计显示，今年 H7N9 疫情病死率超过 40%，疾控专家认为这与错过最佳治疗时间有关。不过，对于这个数字，钟南山认为“要打一个大问号”，“因为目前总体患病人群数量无法统计，证实的病例一般属于重症，不见得就有这么高的致死率。”

“相当一部分病毒没有变异”

2 月 19 日，中国疾病预防控制中心对广东省疾控中心上送的从两例人感染 H7N9 病例分离到的病毒进行了复核，证实我国从人感染病例中发现 H7N9 病毒变异株。

钟南山指出，最近发现的这两例 H7N9 病毒变异株有两个特点：第一，变异株在禽类中成为高致病性病毒。“以往 H7N9 病毒在禽类中不发病，在人类中致病，但现在变异后的病毒会使禽类也发病，这一点目前也引起农业部门的高度重视。”

第二，变异的病毒株对达菲出现耐药。钟南山透露，广东的两例病人血液和上、下呼吸道中都发现这种变异病毒，治疗中初步发现对达菲是耐药的。不过，钟南山同时指出，目前大部分患者采用达菲治疗还是有效的，“说明变异病毒株并未成为广泛、普遍的流行株，也就是说相当一部分（病毒）没有变异。”

广东省疾控中心传染病预防控制领域首席专家何剑峰主任医师告诉记者，广东分离出的这两例 H7N9 病毒变异株，确实对达菲的敏感性下降，也就是说有耐药的情况出现。“不过这种耐药性只能说有所增强，并非说达菲就完全不能用”。另外，何剑峰也指出，这两例病人之前都用过达菲，是用药后导致的抗药性还是病毒变异带来的影响，目前还不能确定。“但这确实是个值得关注的事情。”

尚未出现传播能力增强的突变

今年 H7N9 疫情发展趋势会如何？钟南山认为，目前仍有很多未知数。比如变异耐药的病毒株会不会成为优势株大范围传播还不清楚；或者耐药的变异病毒株会否使得对人的致病率、致死率更高也不确定。

而中国疾病预防控制中心此前分析认为，根据病毒序列分析结果，尚未出现该变异病毒发生对人感染力、毒力和人际传播能力增强的突变。

出现耐药变异病毒株后，治疗方案会否调整？钟南山解释，变异病毒株刚发现不久，（调整方案）为时尚早。目前还有联合用药的方法，而且 H7N9 病毒治疗最关键还是支持疗法。“从我们的经验来看，禽流感病毒对患者肺部损伤最大，严重的患者整个肺部都会变硬，最后呼吸衰竭。同时对心脏、肾脏也有不同程度的伤害。所以我们在抗病毒治疗的同时要对这些重要器官采取支持疗法，如果这些重要器官能支持住，就能度过危险期。”

南方日报记者 严慧芳 欧旭江　　实习生 刘映彤